

写真データあり

令和2年5月12日

市政記者クラブ 様

東 山 総 合 公 園
担当 動 物 園 内藤・白木
電話 7 8 2 - 2 1 1 1

ジャングルキャットの赤ちゃんが3頭生まれ、2頭が元気に育っています

東山動植物園で飼育しているジャングルキャットが4月19日に3頭の赤ちゃんを出産し、2頭が元気に育っていますのでお知らせします。

※東山動植物園は、現在臨時閉園中です。

記

1 出産したジャングルキャット

- (1) 名 前 キリー
- (2) 年 齢 3歳 (2016年9月21日生まれ)
- (3) 来園日等 2019年1月27日 (スリランカ国立動物園から来園)
- (4) 出 産 日 2020年4月19日

2 出産の状況と赤ちゃんの様子

(1) 出産の状況

- ・4月19日午前9時ごろ、飼育担当者が赤ちゃんの声を確認した。
- ・4月20日、授乳を確認した。
- ・以降、産箱の中から聞こえる赤ちゃんの動く音のみを確認した。
- ・4月28日、目視により順調に成育していることを確認した。
- ・5月2日、赤ちゃんの眼が開いていることを確認した。
- ・5月9日、1頭の赤ちゃん (オス) の死亡を確認した。

(2) 赤ちゃん

- ・3頭が生まれ、うち2頭 (性別不明) が成育中。

3 東山動植物園のジャングルキャット

(1) 飼育頭数

- ・2頭 (今回生まれた赤ちゃんを除く)

(2) 父 親

- ・名 前 カイリヤ
- ・年 齢 3歳 (2016年8月19日生まれ)
- ・来園日等 2019年1月27日 (スリランカ国立動物園から来園)

4 その他

- ・現在臨時閉園中のため、園内に入っの取材はできません。
- ・赤ちゃんは現在経過観察中です。公開については未定です。
- ・提供可能な映像資料についてはご相談ください。

【参 考】

■ ジャングルキャットについて

- 食肉目ネコ科で、学名は*Felis chaus kelaarti*（スリランカ固有の亜種にあたる）。
- 尾は短く四肢が長く、耳は三角形で先端に房毛がある。体毛は砂色がかった褐色から黄褐色をしている。
- エジプトからインドシナ半島、スリランカの乾燥した低木林や、湖沼の近くの葦原などに広く生息するが、熱帯雨林には生息していない。日中によく活動し、餌はげっ歯類やカエル、小型のシカなどを食べる。
- 開発による生息地の減少や農村被害対策などにより、地域によっては野生下の個体数が大幅に減少している。
- 妊娠期間60～66日程度。
- 国内の動物園では、東山動植物園のみで飼育されている。

【写 真】

■ 生まれた赤ちゃん（5月2日撮影）



■ 赤ちゃんの両親



父親：カイリヤ



母親：キリー